星つむぎの村2018年度事業計画ミッション星を介して人をつ歌い文句星を見上げると由 星を介して人をつなぎ、幸せをともにつくる 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきっと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう

村歌 星つむぎの歌

共同代表 跡部浩一、高橋真理子

	事業部				ボランティア部			
	事務局・ウェブサイト・広報		病院がプラネタリウム		わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	星の子クラブ
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	植村あゆみ	田中真理	小野敬示	跡部浩一
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	黒井良子	高橋真理子				永井秀樹
事業内容	組織運営 経理 会員管理(佐野友里恵) ウェブサイト管理(水野) 星つむぎの村通信編集(仲 道) 情報発信 村内交流(合宿や研修も)	・キャリングプラネタリウム (プラネタリウム、観望会、 ワークショップ など依頼さ れたものの対応) ・自主事業	・病院への出張プラネタリウム ・ネット配信(フライングプラ ネ) ・研修	・スターラウンドハヶ岳実行 委員会事務局 ・スターラウンドハヶ岳のイ ベント実施 ・オリジナルグッズの販売・ 管理	・ワークショップの開発 ・商品化への検討	・被災地に出向いての 出張プラネタリウムや ワークショップ ・被災地支援につなが るもの	·村ならではのプロ	・子どもたちが宇宙 や星に関わって学び あう場
2018年度事業目標	員・スケジュール・機材・事業企画・報告) ウェブサイトの充実 <ボランティア部門> 村人の関わり具合 村通信の充実 合宿の充実	<事業部門> 営業ツールをつくる(キャリプラのサイト、ちらしDM) 学校や林間学校をターゲットに <ボランティア部門> ワークショップ材料制作などのかかわりを増やす	半常設プラネフライングプラネの発進主体的に関わるメンバーの増加助成金申請など資金あつめ マニュアルとその共有研修の充実	ンシーズン、ウィンタークルーズ) 個別ツアーの発進 情報発信、広報の充実 ナビゲーターの養成 商品開発 ラジオ番組のスタート 協賛金あつめ	<ul> <li>・村人それぞれの持ち味を生かして、アイディアを出し合い、第しく開発する。</li> <li>・出てきたアイディアで商中から、イベントで商がきるワークや。</li> <li>・これまでに実施してきたワークを一覧にまたワークが自由に関覧・実施できるように</li> </ul>	遺族同士の交流の場 をめざす 主体的に関わる人を	さまざまな人が関わ りながら、楽しくつく る	小さくまとまってひっ ぱっていけるコアを つくる
2018年度事業報告	6月9日村総会 12月29日村総会 1月12~14日村合宿 3月14日大阪村無尽 商標登録 ・キャリングプラネタリウム ・フライングプラネタリウム く村通信>13回 No.28(3/31)~40(3/21) 村リーフレット更新(12月) プラネタリウムサイト開設 (3月) ブログ投稿システム整備(3月) ブログ投稿システム整備(3月) (大金確認できた数)	呼ばれたもの 55回      55回      55回      55回      7月24日の      7月22日の      7月22日の	10月20・21日 (6回)、 フライングプラネタリウム テスト配信5回 恵光園(福岡) さいがた医療センター(新 潟) 紀北田市個人 甲府市個人宅 日本財団 山梨県地域福祉活動助成 山梨県地域福祉活動助成	実行 4月12日 10月12日 + 10月11日 +	  11月25日第3回星マル  シェ(三鷹)	7月西日本豪雨災害 支援(倉敷市社会福 祉協議会、倉敷・4日 閖上・大川 3月2日パルシステム 東京報告会 3月9日3月9日Under the samesky	型つむぎの村オリジ ナルカレンダー 10月10日~17日身 延高校ライフミュー ジアム(展示)	<星の子クラブ> 20名程度が登録 4月30日 5月4·5日 6月29日 6月30日 7月6日 7月31日 8月12~14日 10月17日 11月20日 1月6日